



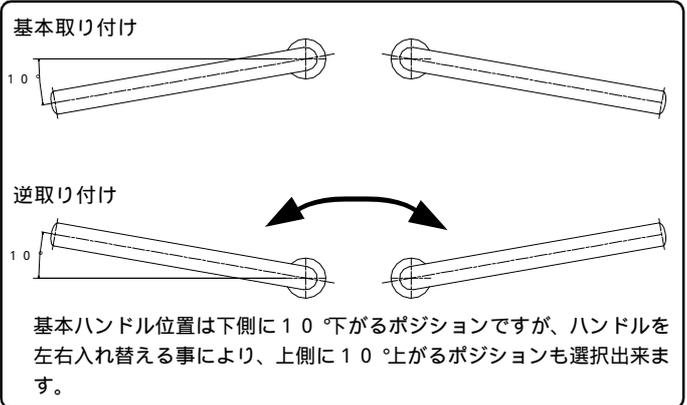
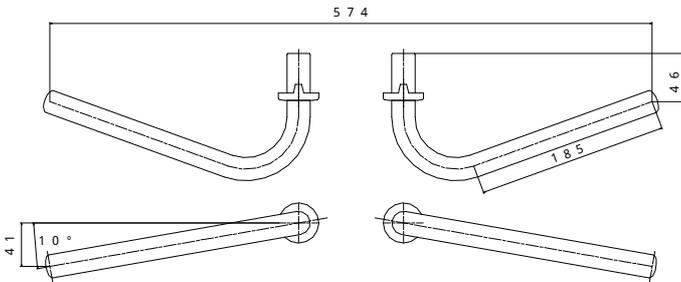
Zハンドルバーキット（スーパーロー） 取扱説明書

（ノーマルホルダー専用 折りたたみ式）

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号 : 06-01-0222
 適応車種 : モンキー、モンキー(FI)
 フレーム番号 : Z50J 1000001~
 : AB27 1000001~



～特徴～

ノーマルホルダーの状態でもロースタイル（低いポジション）仕様にも出来、ハンドル回りをカフェレーサー風カスタムにアレンジする事が出来ます。弊社製TLタイプシートやシングルシート等、低いポジションのシート取り付け時に対応します。

ご使用前に必ずお読み下さい

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ハンドルパイプ径：22.2mm、内径：18.2mm。
 フレーム番号：Z50J 1000001～1510400までの車両は、ノーマルのスロットル及びフロントブレーキレバーの取り付けが出来ません。別途、ご用意して頂く必要があります。
 モンキー（FI）フレーム番号：AB27 1900001～の車両は、Lハンドルスイッチハウジングに位置決め突起があります。ノーマルハウジング取り付け時は、ハウジングの突起を加工し、除去するかハンドルバーに穴をあけ対処して頂く必要があります。ノーマル位置から、かなりポジションが変わります。ワイヤーハーネス及びケーブル類の取り回しの変更が必要です。足回りの仕様によっては、ケーブル類の変更が必要になる可能性もあります。予めご了承下さい。
 ハンドルバーを折りたたみ時、ノーマルの様に下側に折りたたむ事は出来ません。上側にハンドルバーを上げクランプして下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。（ネジ部の破損及び脱落の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
- ・製品及びフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因になります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。（そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。）
- ・走行前には必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



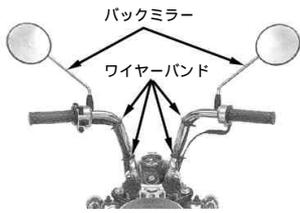
番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	ハンドルバー-COMP . R	1	53110 GFL T11	1
2	ハンドルバー-COMP . L	1	53120 GFL T11	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

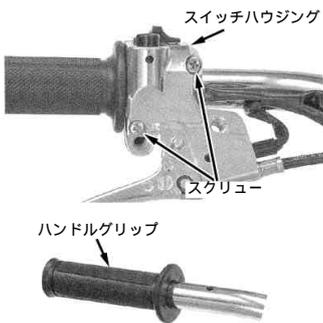
取り外し

バックミラー、ワイヤーバンドを取り外します。

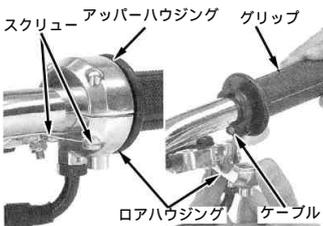


L ハンドルスイッチハウジングのスクリーンを取り外し、ハウジングを取り外します。

ハンドルグリップを再使用する場合は、ハンドルグリップを取り外します。



R ハンドルからハウジングのスクリーンを取り外し、スロットルを取り外します。



ハンドルホルダーノブを回し、ハンドルを取り外します。

取り付け

キットのハンドルをハンドルホルダー上側の溝とハンドルバーの突起を合わせ、ハンドルホルダーに取り付け、ハンドルノブを締め付けます。

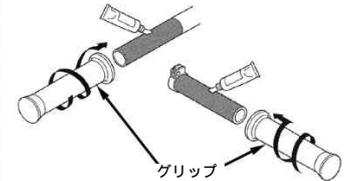


ハンドルホルダーから下側にハンドルエンドがなる様に左右のハンドルバー-COMPを取り付けます。



ハンドルグリップ、スロットルグリップの内周面、接着面の汚れ、油脂分を取り除き、十分乾燥させます。

接着面に“HondaボンドA”又は“セメダイン#540”を薄く塗布し、接着面が乾かないうちにハンドルグリップを回しながら取り付けます。



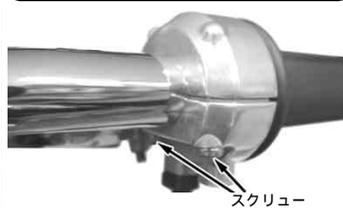
ハンドルから汚れ、油脂分を取り除き、スロットルグリップをハンドルに取り付けます。

スロットルケーブル接続部、スロットルケーブル摺動部にグリスを塗布し、スロットルケーブルをスロットルパイプに接続します。



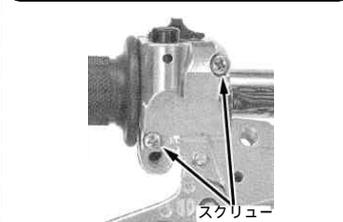
アッパー、ロアスロットルハウジングをセットし、スクリーンを取り付けます。前側のスクリーンを先に締め付けてから後側のスクリーンを規定トルクで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク: 4.2 N・m
(0.4 kgf・m)



L ハンドルスイッチハウジングのアッパー、ロアを合わせてスクリーンを取り付けます。前側のスクリーンを先に締め付けてから後側のスクリーンを規定トルクで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク: 4.2 N・m
(0.4 kgf・m)



F I車両の場合、ハウジングに突起があります。突起を加工し除去して頂くか、ハンドルバーに穴をあけ取り付けます。



ケーブルの取り回しを調整します。ノーマルスロットルハウジングを使用する場合、スロットルケーブルがノーマルの配置ではケーブルに無理がかかる為、一旦ヘッドライトケースを外すかスロットルハウジングからスロットルケーブルを外し、取り回しを変更します。



フロントブレーキ及びクラッチケーブルも無理が掛かりにくい様、取り回しを変更します。



ハンドルを折りたたんだ位置でもケーブル類がつかばらないかを確認します。



ハンドルホルダーのハンドルノブを再度確実に締め付けます。バックミラー、ワイヤーバンドを取り付けます。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>